

# 4 三河湾環境再生事業について

## (3) アオサ・海岸漂着物等回収事業委託

年度	委託先	実施時期	アオサ回収量 (kg)	ごみ回収量 (kg)
平成28年度	和田建材（株）	H28.5 ～H29.1	40	14,790
平成29年度	和田建材（株）	H29.5 ～H30.1	620	19,920
平成30年度	（有）市福造園	H30.5 ～H31.1	—	35,400
令和元年度	和田建材（株）	R1.5 ～R2.1	—	14,150
令和2年度	和田建材（株）	R2.5 ～R3.1	—	31,480

- ▶ 国庫補助を基金とした県からの補助金を受けて事業を実施
- ▶ 西浦海岸も重点区域に指定していただけるよう、要望

# 4 三河湾環境再生事業について

## (4) 蒲郡市浄化槽設置整備事業費補助金

蒲郡市浄化槽設置整備事業費補助金  
のご案内



設置工事費の2分の1に対して、以下の限度額までの補助をします（千円未満は切り捨て）。

人槽の規模	補助金額（限度額）
5人槽	33万2千円
6～7人槽	41万4千円
8～50人槽	54万8千円

※ 単独処理浄化槽及び汲み取り便槽を撤去する方については、上表の金額に撤去費用として9万円まで加算します（それぞれの費用の千円未満を切り捨てて加算）。

- ▶ 蒲郡市生活排水処理基本計画（平成29年3月に策定）
- ▶ この計画を基に平成29年度から浄化槽設置整備事業補助金の交付を開始（令和2年度実績は5件）
- ▶ 清掃業者を通して補助金の案内を配布

# 5 地球温暖化対策について

## (1) 第5次地球温暖化対策実行計画(事務事業編)

	温室効果ガス排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	対基準値比較 (%) (小数点第2位を四捨五入)
基準値 (平成25年度の値)	26,902,372	—
平成28年度	26,264,129	△2.4
平成29年度	26,380,952	△1.9
平成30年度	26,131,841	△2.9
令和元年度	26,511,122	△1.5
令和2年度	24,195,976	△10.1
目標値 (令和5年度)	22,867,016	△15.0

- ▶ 市役所庁舎内の取り組み(指定管理を含む)
- ▶ 基準年度(平成25年度)比で約10.1%削減

# 5 地球温暖化対策について

## (2)地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定

### ▶ 目的

蒲郡市内で排出される温室効果ガスの削減

再生可能エネルギーや新エネルギーの導入促進

### ▶ 計画期間

令和2年度から令和12年度まで(5年を目途に見直し)

### ▶ 目標

温室効果ガス排出量 平成25年度比26%削減

# 5 地球温暖化対策について

小泉進次郎  
環境大臣からの  
メッセージ

## (3) ゼロカーボンシティ宣言

### <蒲郡市の取り組み>

- 公共施設照明LED化の早期達成
- 公共施設に太陽光発電等を設置
- 公用車に次世代自動車を導入

これらを計画的に進めます。

市が率先してカーボンニュートラルを推進し、市民・事業者・行政が一体となって取り組みます。



# 5 地球温暖化対策について

画像は7月号  
「リユースを心がけよう」

## (4) 環境ニュースの発行

環境ニュース  
〒643-0105 西宮町口田土1番地  
TEL 0533-57-4100  
FAX 0533-57-3924

環境 NEWS  
2021年7月号 (No.16)

今月のテーマ  
リユースを心がけましょう

3R (スリーアール・さんアール) に取り組みましょう

3Rとは、リデュース (Reduce)、リユース (Reuse)、リサイクル (Recycle) の3つの単語の頭文字をとったもので、皆さんも一度は聞いたことがあるのではないでしょうか。

3Rは、リデュース、リユース、リサイクルの順番に取り組むことが求められています。

＜リデュース＞  
まずは、ごみそのものを減らしましょう。

＜リユース＞  
一度使ったものどとしてもすぐに捨てる前に、再利用できるものは再利用しましょう。

＜リサイクル＞  
ごみを捨てる前に「資源物にならないか」を今一度確認し、分別を徹底しましょう。

ごみの分別には資源・ごみ分別アプリ「さんあへる」をご利用ください。ダウンロードはこのQRコードから！

リユースのメリット

今回は、3Rのなかでも、リユースについて取り上げます。リユースは、一度使用したものをそのまま使うので、ごみを減らすことができます。また、リサイクルのように資源を再資源化する際に使用するエネルギーや温室効果ガスの発生を抑えられることから、よりエコな手段であるといえます。リユースの取り組みはカーボンニュートラルを推進します。

＜リユースを実践してみましょう＞

①身近なものを再利用

- 空き瓶を花瓶として再利用する
- ペットボトルなどを洗って再利用する
- シャンプーなどは詰め替えてボトルを再利用する など

②他人に譲る、譲り受ける

不要になったまだ使えるものを譲ったり譲り受けること、これもリユースです。また、状態のいいものであれば、リユースショップで引き取ってもらえることがあります。

③リユースアプリの活用

今日では、リユースアプリを活用したインターネット上での不用品の売買などが普通に行われています。アプリには「メルカリ」「ラクマ」のような大手サイトのものや、地元で特化した「ジモティー」など複数ありますので、リユース促進のため、ぜひご利用ください。

オンラインリサイクルバザールを開催します

藤原市では、定期的に、クリーンセンターに持ち込まれたものうち、まだ使用できるものを入札形式で販売する「リサイクルバザール」を開催しています。出品物は「家具」「楽器」「生活雑貨」など多数です。今年も8月に、下記日程でリサイクルバザールを開催します。※今回のリサイクルバザールは、オンラインでの入札方式で行います。商品の展示はありませんのでご注意ください。

開催期間 (予定)  
8月5日～8月15日  
この機会にリユースはじめてみませんか？

写真は過去に出展された商品の一部です

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

・令和2年度より  
毎月1回発行

・ホームページ、  
公共施設、スーパー  
8か所に掲示

アピタ・イオン・  
サンヨネ・フィール・  
バロー・ベイシア・  
ヤマナカ・Aコープ

# 5 地球温暖化対策について

## (5) 補助事業について

### ① 住宅用地球温暖化対策設備(単体補助)

年度	太陽熱利用システム		リチウムイオン蓄電池		電気自動車等充給電設備	
	補助件数 (件)	集熱面積合計 (m <sup>2</sup> )	補助件数 (件)	蓄電容量 (kWh)	補助件数 (件)	補助額(円)
平成28年度	9	34.18	10	74.20	—	—
平成29年度	9	32.20	33	277.20	—	—
平成30年度	11	39.00	24	171.70	なし	—
令和元年度	5	19.00	28	329.80	1	25,000
令和2年度	4	13.00	25	316.26	2	50,000

・太陽熱利用システム 1万円/m<sup>2</sup> (上限5万円)

・リチウムイオン蓄電池 上限5万円

※蓄電容量は令和元年度より一体的導入の蓄電池分も含む

・電気自動車等充給電設備 上限2万5千円